

入稿データ^{セルフ}チェックシート

- 出力見本（カンブ）が揃っていますか？**
お客様の制作環境での仕上がりイメージを確認するため、PDFやスクリーンショットなどの出力見本をご用意ください。
- 配置画像など、必要なデータがすべて入稿データ（圧縮ファイル）の中に揃っていますか？**
画像データなどの入稿漏れがあると、再入稿となりますのでご注意ください。
- 入稿データに不要なデータ（ラフや使用しない画像など）は入っていませんか？**
不要なデータが混在すると、誤ったデータを印刷してしまう恐れがあります。
- データはご注文サイズで作られていますか？ また、原寸で作られていますか？**
サイズが正確でない場合、仕上がりの余白が広くなったり、断裁時に必要な部分が切れてしまう場合があります。
- （化粧断裁で作成されている場合）塗り足しは3mm以上作成されていますか？**
断裁時に発生するズレを補正するために必要です。
切れては困る文字などは仕上り線から3mm以上内側に収めてください。
- （輪転サイズで作成されている場合）画像や文字が絵柄サイズを超えていませんか？**
輪転サイズでは印刷可能範囲と用紙サイズが異なります。
弊社ホームページより印刷フォーマットを[ダウンロード](#)してご利用いただけます。
- Illustratorでバスの多い複雑なデータはありませんか？**
極端にバスの多い複雑なデータは印刷・出力時に表示の崩れなど思わぬトラブルやエラーにつながってしまう恐れがあります。そういった場合はIllustrator上でラスタライズの処理を行ってください。
- RGB、特色のオブジェクトが残っていませんか？**
印刷は「CMYK」の4色で表現されます。それ以外の色が混入すると5色・6色扱いになり、印刷できません。
1色や2色の場合、指定以外の色があるとそこだけ印刷されない場合もあります。十分にご確認ください。
- 0.3pt未満の罫線を使っていますか？**
細すぎる線は印刷で表現できない可能性があります。
- 罫線の「塗り」に色を指定していませんか？（必ず「線」に色を指定してください）**
「塗り」に色指定した線は画面上では「線」のように見えますが、実際の印刷では出力できません。
- フォントは全てアウトライン化されていますか？**
アウトライン化されていないと文字化けしてしまいます。
アウトライン化する際はロックを解除し、全てのオブジェクトが選択できる状態で行ってください。
- Illustratorの非表示レイヤー・非表示オブジェクトは削除されていますか？**
非表示レイヤー・非表示オブジェクトが残っているとトラブルの原因となります。
- スミ以外にオーバープリントが設定されていませんか？**
「スミ」以外にオーバープリントが設定されているとトラブルの原因となります。
- 配置（リンク）画像のフォーマットは適正ですか？**
モード→**CMYK**
画像解像度→使用する原寸のサイズで **350dpi**推奨
保存形式→**EPS / PSD / TIFF** ※PSDはレイヤーを全て結合して、1つのレイヤーにしてください。
- JPEGやPNGなどの配置（リンク）画像は埋め込みになっていますか？**
EPS / PSD / TIFF 形式以外の配置画像はリンクでは印刷できません。全てIllustrator上で埋め込んでください。
- CC以上で作成されている場合は必ず担当営業にご相談ください。**
CS6にバージョンダウンをお願いする場合がございますのでご了承ください。



万全のチェックで
再入稿の心配なし！